

多様な学習機会の提供

事業名	No. 2 印西市民アカデミー		
概要・目的 (P)	市民の生涯にわたる学習を支援し、学びあいによる仲間づくりを進め、学習成果を活かし、まちづくりに生きがいを持って取り組むことのできる人材を育成することを目的とする。 全体で2年間の講座であり、1年目は、屋外での歴史散策を中心に、健康、政治、文化など多岐にわたる総合学習を実施。2年目は、グループごとにさまざまな分野について研究を行う。		
令和7年度 主な活動予定 (D)	○社会教育指導員の配置 社会教育全般に関する相談や指導を行うほか、市民アカデミーの企画、運営を行うため、社会教育指導員として、1人配置する。 ○1年生（一般教養課程） 歴史散策、市内大学・市内企業との協働事業、教養講座、市民活動に関する講座などを実施する。 ○2年生（研究課程） 社会教育指導員により、卒論作成に関する講座を進捗状況に合わせて、講座などを年数回実施する。		
活動指標 (C)	市民アカデミー開催数（回）		備 考
	目標値	実績値	
令和7年度	76		(R3) 25回 (R4) 30回 (R5) 31回
令和6年度	76	35	
成果指標 (C)	市民アカデミー参加人数（人）		備 考
	目標値	実績値	
令和7年度	60		広報紙や町内回覧での周知により、応募人数が増加した (H31まで) 30人 (R4) 15人 (R5) 20人
令和6年度	60	38	
懸念点・課題 (A)	・受講生の高齢化が懸念される。		
懸念点・課題 への対応方針 (A)	・周知方法の再検討 ⇒2年生の卒論発表会を一般参加可能とし、文化ホールで実施 ・郷土愛を深める講座を検討する ⇒歴史関連の講習会を増加 ・受講生が卒業後に活躍出来る場を構築する ⇒市民活動支援センター、商工会による講座を企画		